



読書の幅を広げるためのワークシート

世界には数え切れないほどたくさんのお本があり、本屋さんには毎月新刊が並んでいます。

本の表紙で選んだ本や、タイトルの雰囲気惹かれて何となく手にとってみた本が胸に響いたり、友達のオススメが当たりだったり……とっておきの本との出会いは、偶然に左右されることもあります。偶然の出会いも素敵ですが、できることなら好きなものとの出会う確率を上げていきたいですね。

この章では、山ほどある本のなかから自分の好きな本と出会う方法を、紹介したいと思います。



読書会をやってみよう

面白い本と出会う機会を増やすには、自分のお気に入りの本を紹介する読書会をやってみるのがオススメです。「読書会」などと言うとおおげさに聞こえるかもしれませんが、「自分が好きなものを友達に話し合う」会です。休み時間におしゃべりする感覚で気軽にやってみてください。二人でやってもいいし、三、四人くらいでやっても面白いです。

読書会をやったことのない人のために、読書会をひらくための進行表と、ワークシートを作ってみました。このワークシートをコピーして、みんなで使ってみてくださいね。

読書会の進行表

事前に準備するもの

- 参加者を集める
- 日程を決める
- 紹介したい本を選ぶ
- 次のページにあるワークシートの項目を埋める

読書会当日

1 順番に発表していく

記入したワークシートの内容をもとに、一人ずつ本を紹介していきます。持ち時間は一人五分くらいが良さそうです。

2 発表を聞いて、メモをとる

みんなの発表を聞いている間、気になったことがあればメモをとってみましょう。

3 気になった本を選ぶ

全員の発表が終わったら、机の上に今日紹介した本を全部並べてみましょう。そして集まった本のなかから「自分が読みたい」と思った一冊をそれぞれ選んでみてください。手にとって、ばらばらめくってみたり、友達同士で貸し借りしてみましよう。

読書会のためのワークシート

本のタイトル／著者

どんなお話？ あらすじを教えてください。

● 誰が 何を する話？

● クライマックスは？

その本の面白いところ、好きなところや、みんなと考えてみたい「違和感」はどこ？

① ストーリー シーン セリフ その他

詳しく書いてみよう

② ストーリー シーン セリフ その他

その本に出会ったきっかけは？

場所／時期／シチュエーションは？ 誰かの紹介？ それとももっと他のきっかけ？

その本をみんなに紹介したい理由は？

例 とにかく面白いから、つらいときに読むと心が癒やされるから、○○に詳しくなるから、主人公が自分とそっくりだから

メモ欄

● 気になったことや、面白いと思ったエピソードなどをメモしてみよう。

● みんなの発表を聞いて、読んでみたいと思った本を一冊選んでみよう。

読書会のためのワークシート

本のタイトル／著者

『ハリーポッターと賢者の石』／著者 J・K・ローリング 翻訳 松岡 佑子

どんなお話？ あらすじを教えてください。

● 誰が 何を する話？

両親を七くし、いじめられっ子だったハリーポッターが

魔法学校に入学して、両親を殺した悪い魔法使いとの対決を迎える話。

● クライマックスは？

その本の面白いところ、好きなところや、みんなと考えてみたい「違和感」はどこ？

① ストーリー シーン セリフ その他

詳しく書いてみよう

賢者の石を守るために、学校でできた友だちと力を合わせるシーン。

今までいじめられっ子だったハリーだけけど、魔法学校ではとても素敵な友だちと出会えたんだなとわかるシーンだから。

② ストーリー シーン セリフ その他

その本に出会ったきっかけは？

場所／時期／シチュエーションは？ 誰かの紹介？ それとももつと他のきっかけ？

映画でやっているのを見ておもしろそうだと興味を持った。

その本をみんなに紹介したい理由は？

例 とにかく面白いから、つらいときに読むと心が癒やされるから、○○に詳しくなれるから、主人公が自分とそっくりだから

一人でもできることはたくさんけれど、友だちがいると自分一人じゃできないことにもたくさん挑戦できる気がする。友だちがいることはとても心強いことなんだなという気持ちになれるから。

メモ欄

● 気になったことや、面白いと思ったエピソードなどをメモしてみよう。

自分の趣味にあわない小説も世の中にはあるでしょう。けれど、「この物語に出会えてよかった」と思えるような素敵な小説もたくさんあります。この本を読んでいるあなたに、そういう小説との出会いが一つでも多くおとずれますように。

● みんなの発表を聞いて、読んでみたいと思った本を一冊選んでみよう。